

講座番号 A12	講座名：
	気候変動の建築・都市への影響
講師名：東北工業大学 建築学部 渡邊 浩文	

対象者	未就学児	小学校1～3年	小学校4～6年	中高生	大人
				○	○

実施会場	・たまきさんサロン ・受講団体が準備 (教室、講義室など)
------	-------------------------------------

対応人数	10人～30人
所要時間	60分程度
受講者が準備するもの	プロジェクター、スクリーン

参考教科 ※1	
参考SDGs※2	  

※1 学校で利用する際に参考となる教科

※2 参考となるSDGsのゴール

講座概要	建築・都市と環境との関わり 地球温暖化と住まいのエネルギー等
講座内容	<p>(講義)</p> <p>気候変動が私たちの生活を脅かし始めています。その原因は二酸化炭素の人為的排出による地球温暖化と大気の状態の変化ですが、さらにさかのぼると、日本をはじめとする先進諸国における住宅・建築でのエネルギー多消費が深く関わります。また住宅・建築が密集する都市域では、地表面の改変等による独特の気候が形成され、ヒートアイランド現象など一層の暑熱化も懸念されます。</p> <p>本講座では、様々な視点から「気候変動の建築・都市への影響」についてお話し、参加の皆さんと共にこの問題について考える時間を持ちたいと思います。</p> <p>講義内容は、例えば下記のように取り上げる内容を絞り込むことも可能です。是非、お問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化と住まいの省エネルギー ○都市の暑熱化-仙台のヒートアイランド- ○グリーンインフラストラクチャーへの期待 ○将来気候予測から読み解く私たちの住環境
講師よりコメント	建築と都市は、いまや環境に大きな影響を及ぼし、またその影響を受けるようになってきています。例示したテーマは様々ですが、共通しているのは「建築・都市と環境との関わり」です。ご一緒に考える時間を持ちましょう。
備考	テーマや実施時間の調整を行うことも可能です。 実施内容については、様々なニーズにあわせて対応することができます。